

第58回 日教組養護教員部研究集会

日教組養護教員部
主催 日本教職員組合



【1日目】

日教組養護教員部長の原美紀さんから、養護教員を

日教組養護教員部長
原美紀さん

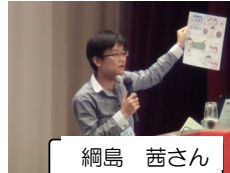
とりまく情勢と課題についての基調報告がありました。

その中では、内科検診における「四肢の状態の検査」の状況や色覚検査の実態、フッ素洗口の実施と教職員の多忙化、HPVワクチン、ピロリ菌検査・除菌、ビックデータの活用における問題点などの説明がありました。

一人ひとりの子どもに寄り添うと共に、学校のあり方を見つめ直し、子どもの命と人権を守る取り組みを続ける必要があると話されました。

7月28日（土）～30日（月）に新潟県湯沢において、第58回日教組養護教員部研究集会が開催されました。全国から約500人の養護教員が集まり、福井県からは、養護教員6名が参加しました。

【記念講演】



網島 茜さん

「知っていますか？ LGBT&SOGI～子どもたちの困りごと～」と題し、LGBT法連合会事務局長代理の網島 茜さんより講演がありました。

SOGIとは、(性的嗜好)+(性自認)の「特性」を示す言葉であることや学校現場での対応方法について自身の経験を交えながら講演されました。



【2日目】

5分科会が開かれ、実践事例をもとに、各県の現状や様々な取り組みについての情報交換や、活発な討論が行われました。

研究協力者からも新しい情報提供がありました。



【3日目】

5講座が開かれました。第4講座の「スマホとビックデータと子どもの健康」では、医療ビックデータがもたらす影響について天笠氏より講演がありました。